



◆ アレルギー支援ネットワーク 通 信 ◆



NO. 80

2013. 8. 1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

みなさまこんにちは。

青草を蒸すような強い日射しが8月らしいですね。今年は、どんな夏休みをご予定ですか。

思いっきり遊んで、夏を満喫して、たくさん思い出を作ってくださいね。

=====

- 1、「ひやりはっと事例集」より夏のお出掛けアドバイス
- 2、「アレルギーのおはなし」第13回 あいち小児保健医療総合センター 佐々木溪円
- 3、東日本大震災に対する支援活動 『アレルギー講演会』のご報告
- 4、「アレ大修了生☆リレートーク」第8回 中谷留美子
- 5、アレルギーっ子のおいしいレシピ「手巻きサラダ」 近藤由美
- 6、法人会員からのメッセージ オムロンコーリン株式会社
- 7、第8期アレルギー大学 中級講座のご案内
- 8、天白の会からのお知らせ
- 9、8月度「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 10、事務局の窓辺 新メンバーの紹介
- 11、「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ
- 12、アレルギー教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内
- 13、メールマガジン会員募集中！無料です。
- 14、募金にご協力ください

=====

1、「ひやりはっと事例集」より夏のお出掛けアドバイス

夏休みは家族でお出掛けすることが一番多い時期です。新しい体験を積み重ねることは、子どもの成長にとってとても大切なことです。そうはいってもアレルギー児では、症状の悪化や誤食が心配で、旅行やレジャーには消極的になってしまいがちな人も多いでしょう。『ひやりはっと事例』を参考に、宿泊先などで悪化につながる原因を知り、その対策をしっかりと準備して、夏休みを快適に楽しみましょう。

お出掛けの際のひやりはっと事例をいくつかを紹介します。

ごくわずかな量で症状を起こす子もいます

事例 5

ジュースのノズルから牛乳が…

年齢・性別 : 3 歳 男児

アレルギー : 牛乳

原因 : ジュースに混入した微量のミルク

症状 : じんま疹

経過 : 注入口が共通タイプの自動販売機で、ジュースを買って飲んでいたら、口の周囲からじんま疹が出てきました。慌てて緊急時用の抗ヒスタミン薬を飲ませました。

解説 : ノズルが共通タイプの自動販売機では、前に購入されたコーヒーのミルクがノズルに残っている場合があります。この例では、ノズルに残った微量のミルクがジュースに混じってしまったことで症状が出たと思われます。

対策 : ノズルが共通タイプの自販機は使わない

留守中に面倒を見てくれる人には、十分な情報を話しておかないと

事例 58

アレルギーと知っていたが、ほしがる孫に少しくらいと…

年齢・性別 : 1 歳 男児

アレルギー : 小麦

原因 : 菓子パン

症状 : 顔面の発赤、じんま疹

経過 : 祖父に子供を預かってもらっていた時に、置いてあった菓子パンを見つけ欲しがりました。食物アレルギーがあるとの認識はあったのですが、かわいそうに思い、少しくらいなら大丈夫だろうと食べさせてしまったところ、顔にじんま疹が出てしまいました。

解説 : 原因食品でも少しくらいならよいだろうと、安易に与えてしまったことが原因です。

対策 : 家族内での理解を深めてもらい、聞き分けの難しい年齢の子の前にアレルギー食品を置かないことも大切です。

利用する側の事前の確認不足

外食 (ホテル・レストラン)

事例 90

レストランの外食で、鴨の肉だからよいと思ったら…

年齢・性別 : 1 歳 男児

アレルギー : 卵、牛乳

原因 : 合鴨のロースのソテー

症状 : 顔面の腫れと結膜の浮腫

経過 : お父さんが注文した合鴨のロースのソテーを子供が欲しがったので、鴨肉だから大丈夫だと思って1切れだけあげました。すると、なめただけですぐに泣き出し、数分で顔が大きく腫れ上がり、目の白いところが「どろっ」として「ぶよぶよ」になってしまいました。すぐに手持ちの抗ヒスタミン薬を飲ませ、病院も受診し、ことなきを得ました。

解説 : 合鴨のロースのソテーのソースに卵とバターが使用してありました。

対策：レストランでは料理に使用している材料の表示義務はありません。注文の際に、食物アレルギーの使用や混入がないか、必ず確認しましょう。もちろん、同じテーブルの人全員の料理も確認が必要です。

旅行

事例 106

ベジタリアンならよいと思ったら…

年齢・性別：3歳 女児

アレルゲン：牛乳

症状：ニアミス

経過：ベジタリアンなら乳製品は除去されていると聞いたので、機内食としてベジタリアンを注文しました。しかし、配膳されたものにはチーズがついていました。食べる前に気がついて取り替えてもらいました。

解説：ベジタリアン食でも除去される内容には差があります。

対策：事前に航空会社でどこまで除去してくれるのかよく確認しておきましょう。

詳しくは

「ひやりはっと事例集」をご覧ください。

<http://www.alle-net.com/info/info06/info06-01-2/>

2、「アレルギーのおはなし」第13回

「職業性喘息」 あいち小児保健医療総合センター 佐々木溪円

みなさま、いかがお過ごしですか。8月になり夏季休暇をとられる方もいるかと思いますが、職場で勤務中は咳に悩まされるのに休日には症状が軽くなるという経験はありませんか。今回は、7月に「職業性アレルギー疾患診療ガイドライン」が刊行されたことにも合わせて、職業性喘息についてふれてみましょう。

職業に関連して生じる喘息を「作業関連喘息」と呼びますが、職場の抗原に感作されて発症した「職業性喘息」と、既に他の原因で発症している喘息が職場環境で吸入する物質で悪化する「作業増悪性喘息」に分類されます。例えば、元々喘息があり、職場で冷気を吸うことで咳症状が悪化する場合は、「作業増悪性喘息」になります。この分類で分かるように、欧米や日本の分類では「職業性喘息」に「作業増悪性喘息」は含まれません。また、「職業性喘息」は2つの発症形式に分かれ、ある物質＝抗原に感作されることで免疫学的な発症形式をとる「感作物質誘発職業性喘息」と、免疫学的機序ではなく刺激性により発症する「刺激物質誘発職業性喘息」があります。

産業構造の変化に伴い、最近では原因物質の構成も変化をしています。以前は、動物や植物由来の物質が原因となる例が多かったのですが、近年は化学物質などの低分子物質が原因となる報告が増えています。低分子物質は免疫学的機序と刺激性などの複合的要因により多彩な症状で発症する場合があるため、診断が難しくなる臨床的な問題点があります。さらに、低分子物質が発生しやすい産業では、農業などと比較すると転職や職場転換が行いやすい場合があり疾患の発生頻度が把握しにくいこと、産業の発展により新しい原因物質が

次々と作られていくという、社会医学的な問題点があります。

次に、ガイドラインにおいて診断、治療、予防に重要とされている点をいくつかみてみましょう。診断で重要な点としては、「職業性喘息を疑った問診」「感作物質誘発職業性喘息の診断では、病歴と複数の検査の組み合わせにより診断率が上がる」「できるだけ早く診断する」ことが記されています。確定診断には「毎日の継続したピークフロー測定が有用」とされていますが、既に原因となる職場を異動している場合はピークフロー測定の有効性が下がります。

一般的な喘息治療と同様に、職業性喘息でも環境整備を行わずに喘息の薬物治療だけを行うことは勧められていません。一方で、休職や転職で原因物質の吸入を回避することは、患者さんの経済的な負担が大きくなるだけでなく、その後に同じ職場で次の職業性喘息患者を生じる可能性があります。作業環境や作業方法の改善により、治療や新規患者の発症を防いだ事例は、国内の大規模事例でもコンニャク喘息、ホヤ喘息などが知られています。職業性喘息の診断、治療だけでなく新規発症の予防には、症状がある人の受診が契機となります。職場環境で悪化する喘息症状がある場合には、早めに呼吸器科を受診するか、勤務先の産業医などにご相談ください。

参考資料:

Balmes J et al. Am J Respir Crit Care Med 167;787-797 (2003).

Tarlo SM et al. Chest 134;1S-41S (2008)

日本職業・環境アレルギー学会ガイドライン専門部会監修 職業性アレルギー疾患診療ガイドライン 2013 協和企画 (2013)

3、東日本大震災に対する支援活動 『アレルギー講演会』のご報告 常務理事 中西里映子

去る6/30(日)に、岩手県大船渡市にて「アレルギー講演会と交流の集い」を行いました。講師には、東京から同愛記念病院・小児科の増田敬先生にお越しいただき、「こどものアレルギーと向かい合うための知識」をテーマに、アレルギーについての基礎的なお話をわかりやすくしていただきました。参加者は、患者家族、自治体職員、子育て支援団体の方など、60家族でした。大船渡の事務局スタッフとして講演会の準備をお手伝いくださった、子育てサポーター「スマイル」さんが、30人もの子どもたちの託児も引き受けてくださいましたので、お父さんお母さんは安心をして、しっかり聴講することができました。講演会終了後は、アレルギー対応のカレー(永谷園)やアルファー化米(アルファー食品)の試食会を行い、平行して、ご希望の方に個別相談会も開催しました。12組のご家族の質問に対して、講師の増田先生に加え、大船渡病院の淵向先生と遠藤先生が答えてくださいました。また、アレルギー支援ネットワークの榊原(管理栄養士)が、食事に関するご質問に答えました。

4/5に亡くなった栗木が、半年以上かけて準備をしてきたこの講演会に、多くの皆さんが参加して下さって、よかったという感想をいただくことができ、ホッといたしました。

今年度の計画として、10/15(火)に、陸前高田市で、「こそだてシップ」主催のママサロンにて、アレルギー勉強会をおこなうことと、10月または11月に、釜石市にて保育士・栄養士・患者家族対象に「アレルギー講演会」の開催を予定しています。陸前高田や釜石の皆さんとの交流を楽しみに、準備を進めます。

4、「アレ大修了生☆リレートーク」第8回 中谷留美子

第6期アレルギー大学を修了しました。

今は栄養士としての仕事から離れているのですが、いずれ栄養士の職に戻った時や子供が出来た時に必ず役に立つ知識ではないか。と言う思いで受講しました。

アレルギーを起こす仕組み・アレルギーの基礎はもちろん、食物の栄養の基礎知識やアレルギー除去の実習、食べることには欠かせない『歯』・咀嚼の大切さなど、アレルギーに関して多方面からアプローチでのカリキュラムで、丁寧に分かりやすく教えてもらう事が出来とても勉強になりました。

また、実習などを通じて、他の受講者の方との交流・情報交換なども出来とても有意義な講習だったと思います。

技術や医学は日々進歩しているので、今回受講した内容を基礎知識として身に付けた上で、これからもさらにアレルギーについて学んでいきたいと思っています。

5、アレルギーっ子のおいしいレシピ

「手巻きサラダ」

近藤由美

親戚やご家族、お友達と何かと集まることが多いこの時期にピッタリ！

みんなで、楽しみながらお野菜を手軽に摂れるから、お子様にも喜ばれますよ。

6、法人会員からのメッセージ オムロンコーリン株式会社

弊社 オムロンコーリンはオムロンヘルスケアグループの一員として、

「医療事故 1/100」「寝たきり老人 1/2」の実現を目指して医療機器事業を推進しております。

創業以来 手術室モニタリング、病棟における患者さまモニタリングという技術、サービスをご提供し安心、安全な医療に貢献させていただくことで成長を続けてまいりました。

中でも小児喘息に関しましては、家庭でお使いいただけるネブライザを幅広く展開しております。

このネブライザ事業は、治療に直接携わる商品でもあり、

医師及び喘息のお子様をお持ちのお母様に安心してお使いいただけるような商品を目指して、

約30年間、常にお客様目線で商品改善を行ないながら提供し続けて参りました。

おかげさまで、家庭用ネブライザでは業界トップのシェアを保有させていただいております。

今後ともグループの持つ技術力を生かし、医療現場における安心、安全、さらに快適を実現する製品、サービスを創造し続けるとともに、家庭でお母様が安心して喘息お持ちのお子様にお使いいただける商品創りに貢献していく所存です。

ぜひ一度弊社 HP をはじめ、ネブライザの商品紹介などご覧いただければ幸いです。

■弊社 HP

<http://www.colin.omron.co.jp/index.html>

■ネブライザのご購入はこちらより

<https://store.healthcare.omron.co.jp/nebulizer-net/>

7、第8期アレルギー大学

中級講座のご案内

6月に開始した第8期アレルギー大学も今月で愛知・岐阜・三重・静岡・千葉・新潟で基礎・初級講座がすべて終了いたします

そして8月下旬より引き続き、静岡・愛知・千葉会場で中級講座がスタートします。

医学、栄養学、発達とますます踏み込んだ内容となり、特に専門職の皆様には現場でのアレルギー対応、集団給食のすすめ方など、どれも即戦力となる講座となっております。より詳しく深い内容で開催してまいりますので、どうぞご期待ください。

なお、講義での講座はまだお席に余裕はございますが、実習などは一部定員に達した講座がありますので、アレルギー大学ホームページでご確認の上お申し込み下さい。皆様の講座お申込・ご受講をおまちしております。

詳細はアレルギー大学ホームページをご覧ください。

<http://alle-sien.net/alle-dai/html/>

8、天白の会からのお知らせ

9月の交流会は「食物アレルギー児のための楽しい外食のススメ」のお話です。

管理栄養士で、小児科にて食物アレルギー栄養指導をされている 寺倉 里架さんをお招きし
“楽しく外食をするための、外食産業とのコミュニケーション方法”

“外食のリスクに関しての心得、”など外食にまつわるお話をして頂きます。
気軽にお子さん連れでお越しください。
ご参加をお待ちしています♪

9、8月度「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、
お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど
私たちと一緒に話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。
交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問い合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。
参加希望の方はご連絡下さい。お待ちしております。

8月の開催

1日(木)	守山アレルギーの会	守山区社会福祉協議会 研修室
2日(金)	あま市アレルギーの会	美和公民館 和室1
7日(水)	西尾アレルギーの会 アレッ子元気	西尾市総合福祉センター4階 洗心庵
9日(金)	アレルギー支援ネットワーク	アレルギー支援ネットワーク 事務所
15日(木)	豊橋アレルギーっ子の会	豊橋会館「さくらピア」児童保育室
27日(火)	名古屋南部アレルギーの会	南区役所内社協 調理実習室

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

お申込は電話 052-485-5208 URL<http://www.alle-net.com/>

<mhtml:%7B391507A9-FDA5-4B61-A241-76B1EBC37C8A%7Dmid://00000148/%21x-usc:<http://www.alle-net.com/>>

皆さんのご参加をお待ちしております。

10、事務局の窓辺 新メンバーの紹介

6月よりアレルギー支援ネットワークで働かせていただけることになりました、
遠山優子と申します。

私自身、生の果物にアレルギーがあり、学校の給食で食べられない事を理解してもらえず、単なる好き嫌いと思われ苦労した経験があります。

私のような経験をする方が少しでも減るように、また多くの方に食物アレルギーについて正しい情報を知って頂

き、理解して頂けたらと思います、アレルギー支援ネットワークの活動に参加させて頂いております。まだ入職して、2ヶ月と知識も乏しく未熟ではありますが、少しでも皆様のお役に立てるように努力してまいります。今後ともご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

11、「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ

アレルギー支援ネットワークは震災を通じ直面した課題克服と今後の災害発生に向けて、「アレルギーっ子の防災セット」の普及活動を行っております。

緊急事態でも迅速かつ的確にアレルギー支援活動を行うための「アレルギーっ子の防災セット」は、「登録シリコンバンド」「緊急連絡カード」「安否確認システム」の3点がセットになっています。

お申込みはアレルギー支援ネットワークのHPから「安否確認システム」に登録することで、1患者につき「登録番号入りシリコンバンド1本」と「緊急連絡カード3枚」が郵送されます。登録対象者は、アレルギー患者本人または保護者の方です。アレルギー支援ネットワークや各患者会などの会員以外の方も登録可能で、一切費用はかかりません。ぜひ、ご登録をご検討下さい。

また、登録の際にご注意いただきたい点があります。下記の注意点をご確認の上ご登録下さい。

① 迷惑メールフィルター設定をしていませんか。

仮登録をされた後、本登録していただくためのホームページのリンクを仮登録で入力していただいたメールアドレスに送信していますが、迷惑メールフィルターによって受信不能（弾かれる）になっている方がたくさんいらっしゃいます。携帯端末だけではなく、yahoo や Gmail などのフリーメール、プロバイダ提供のメールフィルターでも起きています。

お手数をおかけしますが、迷惑メールフィルターの設定を今一度ご確認をお願いいたします。

PCメールの受信（システムからの自動・一斉送信を受信）、なりすましメール（メーリングリストからのメールを受信）の設定をお願いいたします。

その際のアドレス（ドメイン）は、@alle-sien.sakura.ne.jp と、@alle-res.com です。

② 登録の際、「ルート認証が確認できないため、接続できません」等の警告が表示され、接続できなくなる事があります。

ご登録の際に、i-mode や ezweb、Y!ケータイなどで接続すると表示が出てしまい接続できない場合があります。これは、暗号化通信で中継してくれるサーバがパソコン用（一部のドコモの機種に対応）の回線にしか対応できていないために発生しています。

これらを避けるため、皆様の登録の際には、「フルブラウザ」「PCサイトビューア」「PCサイトブラウザ」などのパソコン用のホームページ閲覧機能をお使いいただき、「ルート認証が確認できません」と出ても無視して接続してください。

それでも接続できない場合、登録や情報更新の時は、申し訳ありませんがパソコンをご利用ください。

また、すでに登録されている方で、パスワード設定をされていない方（2011年8月末から接続されていない方）は、防災ネットワークのトップページ左下の「パスワードを忘れた方は、こちら」の「こちら」をクリックしていただき、パスワードを設定してください。

新システムからご自身で登録情報の確認や更新ができるようになります。

なお、新システムはまだ改修途中で、登録内容の入力方法の簡素化や医療機関・協力組織との運動性の向上などを進めています。

皆様には、まだご迷惑をおかけするかもしれませんがよろしくお願いいたします。

12、アレルギー教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内

皆さまは、既にお持ちですか。

アレルギーに関わる皆様のバイブルとなる「食物アレルギーの基礎と対応」。

本書は、宇理須先生監修の下、アレルギー専門の医師やアレルギー対応給食の現場で活躍されていた先生等専門の方々に執筆・編集協力をしていただき、充実した内容になっています。

アレルギーに携わる仕事をされている方、アレルギーのご家族がいらっしゃる方、アレルギーに関わる皆様はもちろん、アレルギーについて勉強がしたい、興味があるという皆様にもぜひ、お手元へ置いていただきたい一冊です。

13、メールマガジン会員募集中！無料です。

アレルギー最新情報や地域の会の情報など、「アレルギー」に関する情報満載の「アレルギー支援ネットワーク・メールマガジン」。ただいまご購読会員募集中。ご購読は無料です。みなさんの周りの方にも、ぜひご登録をおすすめください。また「こんなことを取り上げてほしい」「知りたい情報がある」などメールマガジンで取り上げる記事についてのご要望もお待ちしています。

あなたの声で、アレルギー対策が一步前進するかもしれません！ info@alle-net.com までお気軽にどうぞ。

14、募金にご協力ください

※認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークは寄付金控除対象団体です※

「GiveOne 寄付サイト」 <http://www.giveone.net/cp/Pg/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10108>

『東海地域にアレルギーを持つ親子を地域で支えるサロンを』プロジェクト
～アレルギーを持つ親の不安な気持ちを支え、子供たちの笑顔を守ろう！！～

（※GiveOne の寄付サイトでは引き続き掲載をさせていただきます。）

<http://www.giveone.net/cp/Pg/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10290>

「東海ろうきん NPO 寄付システム」<http://tokai.rokin.or.jp/npo/index.html> を通じて寄付をお願いしております。寄付の方法や支援していただく事業などは、各リンク先をご確認ください。また直接の寄付および領収書発行等につきましては、下記事務所までお問い合わせください。

=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは

asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部 asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆ ★☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでも OK です。
ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

-----★みなさまからのご要望、
お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6（3月5日に事務所はこの住所に移転致しました）

▽TEL：052-485-5208

▽E-mail：info@alle-net.com

☆◆-----